



西洋風庭園のローズガーデン。秋窓の花園へようこそ

## “花の女王” 満開のバラが見頃です!

国営ひたち海浜公園のバラが見頃を迎えました。園内ではローズガーデンを中心に約140品種、4,000株のバラをお楽しみいただくことができます。

周囲をウバメガシの高垣に囲まれたローズガーデンは、「秘密の花園」といった趣を持つ西洋風の庭園で、当公園の人気スポットの一つとなっています。

今年は西側の入口付近に、新しくトレリス（格子状の木製の柵）を設けてつるバラを咲かせました。園内に足を踏み入れると、甘い芳香とともに色鮮やかな光景が広がります。「花の女王」と呼ばれるのにふさわしい大輪のバラや愛らしいミニバラなど、その種類の多さに驚くとともに、個性的な花姿に魅入られます。数あるバラの中からお好みのバラを探してみてはいかがでしょうか。

ひたち海浜公園のローズガーデンのバラはまさに今が見頃、6月末までお楽しみいただけます。



満開に咲くローズガーデンのバラ 2012年6月2日撮影

### お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報宣伝チーム 青木・服部・和光

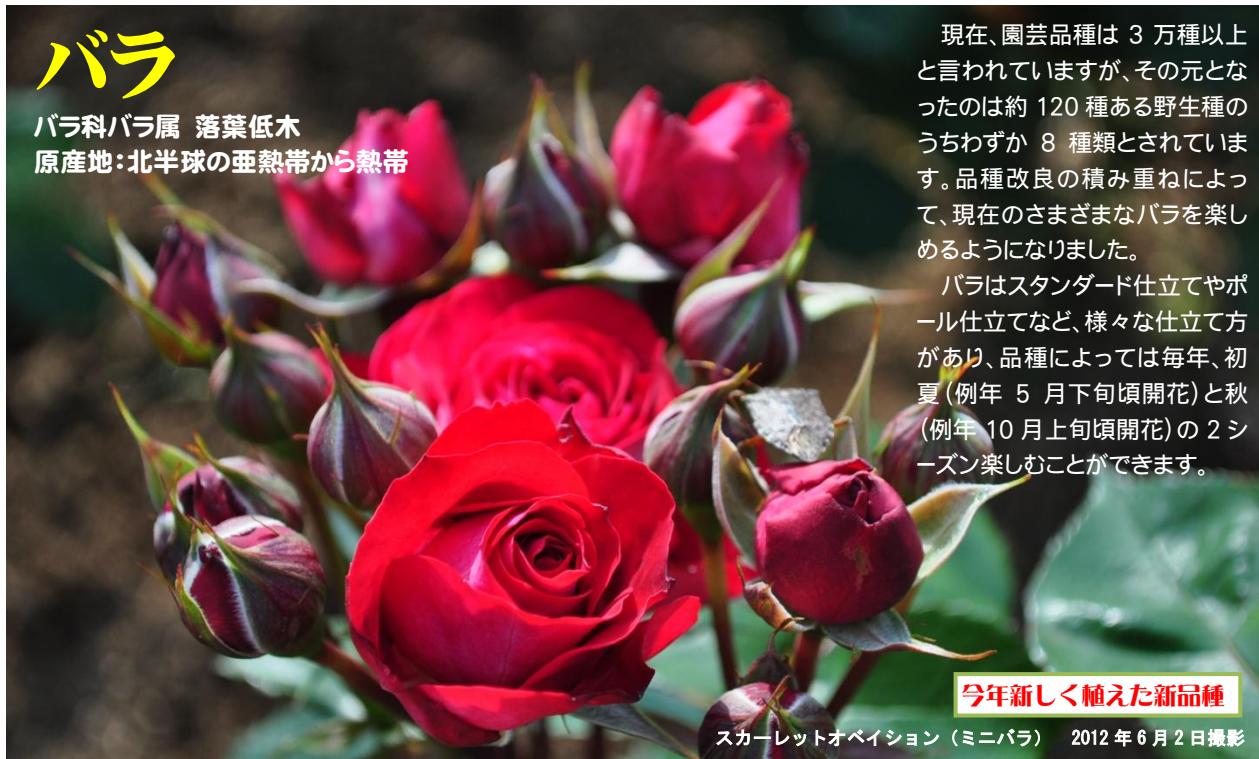
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL:029-265-9001(報道関係者の方は 029-265-9004・9005迄) FAX:029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp> “ひたち海浜公園”で検索。

# バラ

バラ科バラ属 落葉低木  
原産地：北半球の亜熱帯から熱帯



今年新しく植えた新品種

スカーレットオペイション（ミニバラ） 2012年6月2日撮影

## 【茨城県の県花 バラ】

茨城県の県名は、県成立時に県庁所在地が置かれた場所（水戸）の郡名が茨城郡であったことに由来しています。そして「茨城」が「常陸國風土記」の茨城郡条に記述された、黒坂命が茨（うばら）で城を築き賊を退治した説話に由来していることから、県花は「バラ」と定められました。

## 公園の主役は「モダンローズ」

野生のバラは花びらが5枚だけなのがご存じですか？品種改良を進めるうちに花びらが5枚で春にしか花が咲かない一季咲きの野生種「ワイルドローズ」から、香りがよく優雅な花姿をした「オールドローズ」が生まれ、さらに先が尖った多彩な花びらをもち、春から秋まで花を咲かせる四季咲きの「モダンローズ」が生まれました。1867年に作出された完全四季咲きの「ラ・フランス」がモダンローズの第一号品種です。

「ラ・フランス」はハイブリッド・ティーという系統名を与えられそれ以降盛んにこの系統のバラが作り出されました。

近年では、「オールドローズ」と「モダンローズ」両方の特性を併せ持った「イングリッシュローズ」という新しいバラも誕生し、注目を集めています。

〈ワイルドローズ〉  
5枚の花びらをもち、  
実にシンプルです。



ノイバラ  
園内各所に自生

〈オールドローズ〉  
花の形が優雅で、豊かな香りをもつ品種が多いです。



ビオレット  
香りの谷に植栽

〈モダンローズ〉  
花びらの先が剣先のように尖っています。



ローズガーデン  
などで植栽

## モダンローズの系統…

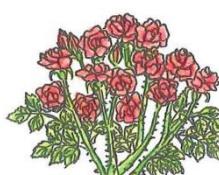
樹形と花の大きさから次のような系統に分類されます。公園のローズガーデンで見ることができます。



●HT：ハイブリッド・ティー系  
樹高は100~180cm程度です。花が大輪で、基本1茎に1花がつきます。



●FI：フロリバンダ系  
樹高は80~120cm程度です。花が中輪で、1茎にたくさんの花がつきます。



●Min：ミニチュア系  
樹高が20~50cm程度と小さく花壇の前面、縁取り、鉢植えに向いています。



●CI：クライミング系(つるバラ)  
つる性の系統です。垣根やアーチなどに用いられます。



●S：シュラブ系(半つるバラ)  
つるバラほどではないですが、少し枝を伸ばし枝がややカーブする系統です。  
●Land (Landscape) : 修景バラ  
多くがシュラブ系で、手入れが少なくて丈夫に育ち、公園や道路際などの植込みに向く品種群です。

## ◆ひたち海浜公園のローズガーデン

ローズガーデンは平成3年10月の本公園のオープンより、数多くのお客様にお楽しみいただいています。海からの強い風からバラを守るため、周囲はウバメガシの高垣で囲われています。また、ガーデン全体はアーチや噴水のある西洋庭園風となっていて、花壇はシンメトリー（左右対称）にデザインしてあります。



ウバメガシの垣根

暖地の海岸沿いの山地に多い常緑低木。高垣で覆われていて、遮断された空間。



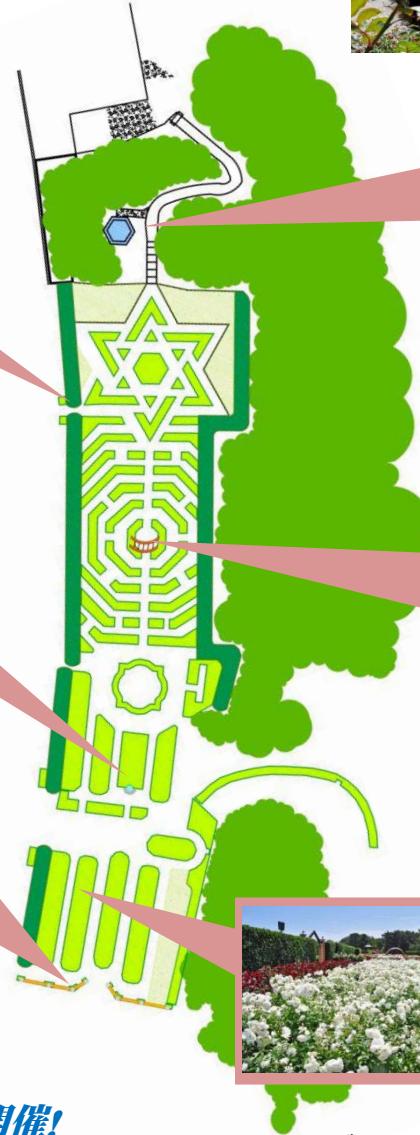
水盤と小噴水

趣のある演出。その向こうには、今年はミニバラの絨毯を新品種で表現。



トレリス

今年初めて設置。新しく登場したバラたちがつるを這わせています。



ローズテラスから見下ろしたガーデン



ローズテラス

ガーデン全体を眺めることのできる“あづまや”。バラを見ながらの小休憩をどうぞ。



アーチ

“フランソワ・ジュランヴィル”というピンクの可愛らしい花がアーチを覆っています。下にはベンチも設置。



つくば万博からやってきたバラ

“アイスバーグ”と“ラバゲルト”、数十年経った今も可憐に咲いています。

### バラの栽培を学ぶ講習を開催!

#### 野村和子先生に学ぶ 四季のバラ栽培

講師の野村和子先生は、世界的な育種家鈴木省三氏の下でバラを系統的に分類、整理し、氏の意志を受け継いで佐倉市の草笛の丘で多くの市民の方々とバラ園の管理運営に取り組んでいます。実際にローズガーデンで管理作業を体験しながら進める実践型の講習です。

- ◆日時：毎月第3水曜日 基本◆時間：13：30～14：45◆参加費：無料
- ◆場所：ローズガーデン（雨天の場合はグリーン工房）
- ◆定員：30名（事前申し込み・当日あきがあれば当日参加も可）

#### ◆開催予定（全8回）

- 6月20日（水）春を彩ったバラの花がら摘みとお礼肥
- 7月18日（水）バラの病害虫と防除
- 9月5日（水）秋に花を美しく咲かせるための剪定
- 10月17日（水）花の魅力の鑑賞
- 11月21日（水）花がら摘みとお礼肥
- 12月19日（水）大苗の植え込み
- 1月16日（水）トレリスを彩るツルバラの誘引と剪定
- 2月20日（水）春に花を美しく咲かせるための剪定



#### バラの管理について

本公園では、バラの株の勢いが弱まることがないよう、計画的に管理を行っています。バラは大変デリケートな植物で、虫がつきやすく、病気にかかりやすい性質があります。そのため、春から秋にかけて病虫害を予防する薬剤散布を行い、十分な肥料を施します。

また、勢いのある枝だけを残して養分が行き渡るように、そして、綺麗で元気な花を咲かせるために、夏と冬の2回剪定を行っています。立派で充実した花にするためには、多くつき過ぎた蕾を適度な数に減らす「摘蕾（てきらい）」という作業も行います。

その他にも、見頃を過ぎた花を早く摘み取る「花がら摘み」や除草など、手間のかかる植物ですが、綺麗な花を咲かせてくれた時には、毎回そんな手間や苦労も吹き飛んでしまうくらい感動します。

今年のバラも、花つきが良好です。丹精込めて管理をしているひたち海浜公園のローズガーデンへ、ぜひ足をお運びください！

今年新しく植えた新品種  
マゼンタスカイ



「ブルーバユー」  
通称“青バラ”。バラは青系の色を出すのが難しいため、珍しいとお客様に大人気です。



「ふれ太鼓」

黄色→オレンジ→赤、と花色が変化する様子が、祭囃子の太鼓を思わせる明るく楽しい雰囲気のバラです。



「ダイアナ・プリンセス・オブ・ウェールズ」

～ロイヤルファミリーにちなんだバラ～  
バラは英国の花であり、英國では美人を「English Rose」というほど英國人にとって特別な存在となっています。ガーデン内にはロイヤルファミリーにちなんだ名前がついているバラがいくつあります。

今年新しく植えた新品種

「コーヒーオペイション」

